

**令和5年度広島大学入学者選抜の主な変更点(概要)**  
**(一般選抜, 広島大学光り輝き入試 総合型選抜・学校推薦型選抜, 外国人留学生選抜)**

## 1 一般選抜(前期日程・後期日程)

### 教育学部

- 教育学部第四類(生涯活動教育系)健康スポーツ系コースにおける一般選抜(後期日程)の実技検査種目について、次のように変更します。

#### <変更前>

陸上競技, 水泳, バasketボール, サッカー, 柔道

※ 選択する種目について, 高等学校在学中に競技実績がある場合は, インターネット出願で実技実績を入力する際に, 実技実績を「有」とし, 最も評価できるものについて, 3つまで, その大会名(大会のレベルは問いません。)を入力し, それを証明する資料の提出を併せて求めます。

なお, 実技実績及びそれを証明する資料については, 評価の対象としませんが, 実技検査実施上の参考資料としますので, 競技実績がある場合は, 必ず入力及び提出してください。

#### <変更後>

陸上競技, 水泳, バasketボール, サッカー, 柔道

※ 選択する種目について, 高等学校在学中に競技実績がある場合は, インターネット出願で実技実績を入力する際に, 実技実績を「有」とし, 最も評価できるものについて, 3つまで, その大会名(大会のレベルは問いません。)を入力し, それを証明する資料の提出を併せて求めます。

なお, 実技実績及びそれを証明する資料については, 個別学力検査(実技)の評価に含めます。

- 教育学部第四類(生涯活動教育系)音楽文化系コースにおける一般選抜(前期日程・後期日程)の募集人員について、次のように変更します。

#### <変更前>

募集人員

前期日程 13名

後期日程 3名

#### <変更後>

募集人員

前期日程 16名

後期日程 0名

- 教育学部第四類(生涯活動教育系)造形芸術系コースにおける一般選抜(後期日程)の実技の内容について、次のように変更します。

<変更前>

次の①②③④の分野のうちから一つのみ選択して受験してください。

- ① 絵画(鉛筆による石膏像デッサン(幾何形体を含まない))
- ② 彫刻(粘土による立体表現)
- ③ デザイン(ポスターカラーによる平面構成)
- ④ 工芸(水彩絵具による色彩表現)

<変更後>

次の①②③の分野のうちから一つのみ選択して受験してください。

- ① 絵画(鉛筆による石膏像デッサン(幾何形体を含まない))
- ② 彫刻(粘土による立体表現)
- ③ デザイン・工芸(水彩絵具による平面構成)

#### 理学部

- 理学部化学科における一般選抜(後期日程)において、個別学力検査等の教科を次のように変更します。

<変更前>

理科

<変更後>

面接

- 理学部生物科学科における一般選抜(前期日程)の募集人員について、次のように変更します。

<変更前>

募集人員

前期日程 27名

<変更後>

募集人員

前期日程 29名

**医学部**

- 医学部医学科における一般選抜(前期日程)の2段階選抜を行う基準について、次のように変更します。

## &lt;変更前&gt;

前期日程で、志願倍率が7倍を超える場合には、大学入学共通テストの成績により2段階選抜を実施することがあります。

## &lt;変更後&gt;

前期日程で、志願倍率が約5倍を超える場合には、大学入学共通テストの成績により2段階選抜を実施することがあります。

- 医学部医学科における一般選抜(前期日程)の個別学力検査の配点及び合否判定の基準について、次のように変更します。

## &lt;変更前&gt;

## 個別学力検査の配点

A配点(理科重視型) 数学300点, 理科1200点, 外国語300点

B配点(一般型) 数学600点, 理科 600点, 外国語600点

## 合否判定の基準

まず「A配点」(理科重視型)を用いて募集人員の1/2(募集人員が奇数の場合は端数を切り上げた人数)の合格者を決定し、次に「B配点」(一般型)を用いて残りの合格者を決定します。

## &lt;変更後&gt;

## 個別学力検査の配点

A(s)配点(理科重視型) 数学300点, 理科1200点, 外国語300点

A(em)配点(英数重視型) 数学800点, 理科200点, 外国語800点

B配点(一般型) 数学600点, 理科 600点, 外国語600点

## 合否判定の基準

(1)「A(s)配点」の上位から募集人員の1/2(募集人員が奇数の場合は端数を切り上げた人数)または「A(em)配点」の上位から募集人員の1/2(募集人員が奇数の場合は端数を切り上げた人数)に該当する者を合格とします。

(2) (1)の合格者を除く「B配点」の上位から残りの合格者を決定します。

- 医学部医学科における一般選抜(前期日程)において、出願書類に「履歴書(指定様式)」を追加します。

**薬学部**

- 薬学部薬学科及び薬科学科における一般選抜(前期日程)において、合否判定の基準を次のように変更します。

## &lt;変更前&gt;

## 合否判定の基準

個別学力検査のいずれかの科目の得点が、学科受験者の平均点の60%に満たない場合は、不合格とします。

## &lt;変更後&gt;

## 合否判定の基準

個別学力検査の化学の得点が、学科受験者の平均点の60%に満たない場合は、不合格とします。

工学部

- 工学部第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)における一般選抜(前期日程・後期日程)の募集人員について、次のように変更します。

<変更前>

募集人員

前期日程 90名

後期日程 7名

<変更後>

募集人員

前期日程 80名

後期日程 10名

## 2 広島大学光り輝き入試 総合型選抜・学校推薦型選抜

### 総合科学部

- 総合科学部総合科学科における総合型選抜帰国生型において、募集人員を次のように変更します。

<変更前>

募集人員 若干名

<変更後>

募集人員 0名

### 教育学部

- 教育学部第四類(生涯活動教育系)音楽文化系コースにおける総合型選抜Ⅰ型の「型」について、次のように変更します。

<変更前>

総合型選抜Ⅰ型

<変更後>

総合型選抜Ⅱ型

- 教育学部第四類(生涯活動教育系)音楽文化系コースにおける選抜方法, 実施科目等, 合否判定の基準及び大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点について, 次のように変更します。

<変更前>

入学者選抜方法

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
- ② 最終選考 小論文, 実技, 面接(プレゼンテーション含む)

合否判定の基準

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ② 最終選考 小論文(150点満点), 実技(350点満点), 面接(100点満点)の合計点を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。

<変更後>

入学者選抜方法

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
- ② 第2次選考 実技, 面接(プレゼンテーション含む)
- ③ 最終選考 大学入学共通テスト

合否判定の基準

- ① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ② 第2次選考 実技(400点満点), 面接(200点満点)の合計点を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ③ 最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(455点)以上であった者を最終合格者とします。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

教科	科目名	配点
国語	国 <u>を1</u>	<u>200</u>
<u>地理歴史・ 公民</u>	<u>世B, 日B, 地理B,</u> <u>現社, 倫・政経</u> <u>から1</u>	<u>100</u>
数学	<u>数I・数A, 数II・数B,</u> <u>簿, 情報</u> <u>から1</u>	<u>100</u>
理科	<u>物基, 化基, 生基, 地学基</u> <u>から2</u> <u>又は</u> <u>物, 化, 生, 地学</u> <u>から2</u>	<u>100</u>
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓 <u>から1</u>	<u>200</u>
計		<u>700</u>

- 教育学部第二類(科学文化教育系)技術・情報系コース, 第三類(言語文化教育系)国語文化系コース, 第三類(言語文化教育系)英語文化系コース, 第四類(生涯活動教育系)音楽文化系コース, 第四類(生涯活動教育系)健康スポーツ系コース及び第四類(生涯活動教育系)人間生活系コースにおける総合型選抜フェニックス型において, 募集人員を次のように変更します。

<変更前>

募集人員 若干名

<変更後>

募集人員 0名

- 教育学部第三類(言語文化教育系)日本語教育系コースにおける総合型選抜Ⅰ型において, 入学者選抜方法を次のように変更します。

※本変更内容は新型コロナウイルス感染症による入学者選抜の変更点として, 令和4年度入学者選抜で適用済みであるが, 令和5年度以降も継続して適用。

<変更前>

実施科目等の内容

小論文:論文, 評論などを題材とし, 日本語教育系コースの学問を学ぶ上で必要な学力や能力を評価します。英文を題材とする出題を一部含みます(点数化して評価)。

面接:個人面接及び集団面接を通して, 日本語教育系コースのアドミッション・ポリシーにふさわしい人物かどうか判断します。プレゼンテーションの課題は当日提示します(点数化して評価)。

<変更後>

実施科目等の内容

小論文:論文, 評論などを題材とし, 日本語教育系コースの学問を学ぶ上で必要な学力や能力を評価します。英文を題材とする出題を一部含みます(点数化して評価)。

面接:面接を通して, 日本語教育系コースのアドミッション・ポリシーにふさわしい人物かどうか判断します。プレゼンテーションの課題は当日提示します(点数化して評価)。

- 教育学部第一類(学校教育系)初等教育教員養成コース, 第五類(人間形成基礎系)教育学系コース及び第五類(人間形成基礎系)心理学系コースにおける総合型選抜Ⅱ型において, 合否判定の基準を次のように変更します。

<変更前>

合否判定の基準

最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 合格基準点(600点)以上であった者を最終合格者とします。

<変更後>

合否判定の基準

最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(600点)以上であった者を最終合格者とします。

- 教育学部第一類(学校教育系)特別支援教員養成コース, 第二類(科学文化教育系)自然系コース及び第二類(科学文化教育系)社会系コースにおける総合型選抜Ⅱ型において, 合否判定の基準を次のように変更します。

<変更前>

合否判定の基準

最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 合格基準点(585点)以上であった者を最終合格者とします。

<変更後>

合否判定の基準

最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(585点)以上であった者を最終合格者とします。

- 教育学部第三類(言語文化教育系)国語文化系コースにおける学校推薦型選抜において, 入学者選抜方法及び合否判定の基準を次のように変更します。

<変更前>

入学者選抜方法

選考 出願書類(調査書, 推薦書及び志望理由書), 小論文, 面接, 大学入学共通テスト

合否判定の基準

調査書・推薦書・志望理由書(合計200点満点), 小論文(150点満点), 面接(150点満点)の得点を総合して判定します。

なお, 最終合格者となるには, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 合格基準点(換算後650点)以上であることが必要です。

<変更後>

入学者選抜方法

第1次選考 出願書類(調査書, 推薦書及び志望理由書), 小論文, 面接

最終選考 大学入学共通テスト

合否判定の基準

第1次選考 出願書類(調査書, 推薦書及び志望理由書)(合計200点満点), 小論文(150点満点), 面接(150点満点)の合計点を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。

最終選考 第1次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(換算後650点)以上であったものを最終合格者とします。



- 教育学部第四類(生涯活動教育系)人間生活系コースにおける学校推薦型選抜において、入学者選抜方法及び合否判定の基準を次のように変更します。

<変更前>

入学者選抜方法

選考 出願書類(調査書, 推薦書及び志望理由書), 面接, 大学入学共通テスト

合否判定の基準

調査書・推薦書・志望理由書(合計200点満点), 面接(300点満点)の得点を総合して判定します。

なお, 最終合格者となるには, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(585点)以上であることが必要です。

<変更後>

入学者選抜方法

第1次選考 出願書類(調査書, 推薦書及び志望理由書), 面接

最終選考 大学入学共通テスト

合否判定の基準

第1次選考 出願書類(調査書, 推薦書, 志望理由書)(合計200点満点)と面接(300点満点)の合計得点を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。

最終選考 第1次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(585点)以上であったものを最終合格者とします。

#### 経済学部

- 経済学部経済学科夜間主コースにおける学校推薦型選抜において、推薦要件を次のように変更します。

<変更前>

推薦要件

調査書の評定平均値が4.0以上かつ学力及び人物・能力・資質等において特に優れていると認められる者で, 推薦人数は1校1名とする。

<変更後>

推薦要件

調査書の評定平均値が4.0以上かつ学力及び人物・能力・資質等において特に優れていると認められる者で, 推薦人数は1校2名までとする。

**理学部**

- 理学部生物科学科における総合型選抜Ⅰ型の「型」及び募集人員について次のように変更します。

<変更前>

募集人員

総合型選抜Ⅰ型(一般型) 5名

総合型選抜Ⅰ型(科学オリンピック型) 2名

<変更後>

募集人員

総合型選抜Ⅱ型 5名

- 理学部生物科学科における実施科目等の内容について次のように変更します。

<変更前>

科目等	内容等	評価
面接	生物学への関心度や進学希望動機などを聞きます。また、 <u>高等学校レベルの基礎的な生物学の知識や生命現象に関連した質疑応答あるいは実技などを通じて学習能力・思考能力・発表能力・コミュニケーション能力を判定します。</u>	段階評価

<変更後>

科目等	内容等	評価
面接	生物学への関心度や進学希望動機などについて <u>質疑応答を行い、生物学への適性、学習意欲、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力などを判定します。</u>	段階評価

- 理学部生物科学科における合否判定の基準及び大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点について次のように変更します。

<変更前>

合否判定の基準

**【一般型】**

① 第1次選考

出願書類(調査書及び自己推薦書)を総合的に判定し選考します(A～Eの5段階評価)。

なお、本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(原本又は写し)又はグローバルサイエンスキャンパス修了証(原本)を提出した者は、出願書類の段階評価に反映させます。

② 最終選考

面接(質疑応答あるいは実技を含む)による評価(A～Eの5段階評価)に、調査書と自己推薦書の内容(A～Eの5段階評価)を加味して総合的に判定し選考します。

なお、本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(原本又は写し)又はグローバルサイエンスキャンパス修了証(原本)を提出した者は、出願書類の段階評価に反映させます。

**【科学オリンピック型】**

出願書類(日本生物学オリンピックにおける成績、調査書及び自己推薦書)(A～Eの5段階評価)を総合的に判定し選考します。

なお、本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(原本又は写し)又はグローバルサイエンスキャンパス修了証(原本)を提出した者は、出願書類の段階評価に反映させます。

<変更後>

合否判定の基準

① 第1次選考

出願書類(調査書及び自己推薦書)を総合的に判定し選考します(A～Eの5段階評価)。

なお、本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(原本又は写し)、グローバルサイエンスキャンパス修了証(原本)又は日本生物学オリンピック優秀賞の受賞を証明する書類(賞状の写し)を提出した者は、出願書類の段階評価に反映させます。

② 第2次選考

面接による評価(A～Eの5段階評価)に、調査書と自己推薦書の内容(A～Eの5段階評価)を加味して総合的に判定し選考します。なお、本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(原本又は写し)、グローバルサイエンスキャンパス修了証(原本)又は日本生物学オリンピック優秀賞の受賞を証明する書類(賞状の写し)を提出した者は、出願書類の段階評価に反映させます。

③ 最終選考

第2次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が、概ね540点以上であった者を最終合格者とします。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

教科	科目名	配点
国語	国 <u>を1</u>	<u>200</u>
地理歴史・ 公民	<u>世B, 日B, 地理B,</u> <u>現社, 倫・政経</u> <u>から1</u>	<u>100</u>
数学	<u>数I・数A</u> <u>を1</u>	<u>100</u>
	<u>数II・数B, 簿, 情報</u> <u>から1</u>	<u>100</u>
理科	<u>物, 化, 生, 地学</u> <u>から2</u>	<u>200</u>
外国語	<u>英, 独, 仏, 中, 韓</u> <u>から1</u>	<u>200</u>
計		<u>900</u>

**医学部**

- 医学部保健学科作業療法学専攻における総合型選抜Ⅱ型において、「大学院進学型」に加えて「一般型」を新設するとともに、募集人員を次のように変更します。

<変更前>

募集人員

大学院進学型 4名

<変更後>

募集人員

大学院進学型 1名

一般型 3名

- 医学部保健学科看護学専攻、保健学科理学療法学専攻及び保健学科作業療法学専攻における総合型選抜Ⅱ型において、合否判定の基準を次のように変更します。

<変更前>

合否判定の基準

第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)の評価を総合して判定します(300点満点)。

<変更後>

合否判定の基準

第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)を段階評価(A, Bの2段階評価)により判定します。

## 薬学部

- 薬学部薬学科における総合型選抜Ⅱ型において、合否判定の基準及び大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点を次のように変更します。

&lt;変更前&gt;

合否判定の基準

最終選考

面接(160点満点)及び本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(20点満点)の合計で判定します。

なお、面接の得点が、学科受験者の平均点の60%未満の場合は、不合格とします。

また、最終合格者となるには、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点が、概ね合格基準点(700点)以上である必要があります。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

教科	科目名	配点
国語	国 <u>を1</u>	<u>100</u>
地理歴史・ 公民	<u>世B, 日B, 地理B,</u> <u>倫・政経</u> <u>から1</u>	<u>100</u>
数学	数Ⅰ・数A <u>を1</u>	100
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報 <u>から1</u>	100
理科	化 <u>を1</u>	150
	物, 生 <u>から1</u>	150
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓 <u>から1</u>	200
計		900

&lt;変更後&gt;

合否判定の基準

最終選考

面接(160点満点)及び本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(20点満点)の合計で判定します。

なお、面接の得点が、学科受験者の平均点の60%未満の場合は、不合格とします。

また、最終合格者となるには、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点が、概ね合格基準点(540点)以上である必要があります。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

教科	科目名	配点
数学	数Ⅰ・数A <u>を1</u>	100
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報 <u>から1</u>	100
理科	化 <u>を1</u>	150
	物, 生 <u>から1</u>	150
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓 <u>から1</u>	200
計		700

- 薬学部薬科学科における学校推薦型選抜において、合否判定の基準及び大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点を次のように変更します。

<変更後>

合否判定の基準

最終選考

出願書類(調査書, 推薦書及び志望理由書(合計 120 点満点)), 面接(160 点満点)及び本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(20 点満点)の合計で判定します。

なお, 面接の得点が, 学科受験者の平均点の 60%未満の場合は, 不合格とします。

また, 最終合格者となるには, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(700 点)以上である必要があります。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

教科	科目名	配点
国語	国 <u>を1</u>	<u>100</u>
地理歴史・ 公民	<u>世B, 日B, 地理B,</u> <u>倫・政経</u> <u>から1</u>	<u>100</u>
数学	数Ⅰ・数A <u>を1</u>	100
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報 <u>から1</u>	100
理科	化 <u>を1</u>	150
	物, 生 <u>から1</u>	150
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓 <u>から1</u>	200
計		900

<変更後>

合否判定の基準

最終選考

出願書類(調査書, 推薦書及び志望理由書(合計 120 点満点)), 面接(160 点満点)及び本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(20 点満点)の合計で判定します。

なお, 面接の得点が, 学科受験者の平均点の 60%未満の場合は, 不合格とします。

また, 最終合格者となるには, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点が, 概ね合格基準点(540点)以上である必要があります。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

教科	科目名	配点
数学	数Ⅰ・数A <u>を1</u>	100
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報 <u>から1</u>	100
理科	化 <u>を1</u>	150
	物, 生 <u>から1</u>	150
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓 <u>から1</u>	200
計		700

**工学部**

- 工学部第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)における総合型選抜Ⅱ型において、選考方法を次のように変更します。

<変更前>

① 第1次選考

出願書類(調査書及び自己推薦書), 小論文, 面接

② 最終選考

大学入学共通テスト

<変更後>

選考 出願書類(調査書及び自己推薦書), 大学入学共通テスト

- 工学部第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)における総合型選抜Ⅱ型において、合否判定の基準を次のように変更します。

<変更前>

① 第1次選考 小論文(200点満点), 面接(100点満点), 出願書類(80点満点)及び加算点(20点満点)の総合点(400点満点)で判定します。

② 最終選考 最終合格者となるには, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(420点)以上であることが必要です。

<変更後>

選考 出願書類(A～Dの4段階で評価)と大学入学共通テストの成績順位を用いて判定します。ただし, 合格者となるには, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(420点)以上であることが必要です。

- 工学部第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)における総合型選抜Ⅱ型の募集人員について、次のように変更します。

<変更前>

募集人員

総合型選抜Ⅱ型 7名

<変更後>

募集人員

総合型選抜Ⅱ型 14名

- 工学部第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系)における総合型選抜Ⅱ型及び国際バカロレア型において、第1次選考で課す筆記試験の試験時間を次のように変更します。

<変更前>

第1次選考 筆記試験 試験時間 120分

<変更後>

第1次選考 筆記試験 試験時間 90分

**生物生産学部**

- 生物生産学部における総合型選抜Ⅱ型の募集人員について次のように変更します。

<変更前>

募集人員

総合型選抜Ⅱ型 13名

<変更後>

募集人員

総合型選抜(Ⅱ型・セミナー受講型) 10名

総合型選抜(Ⅱ型・課題研究評価型) 3名

- 生物生産学部における総合型選抜Ⅱ型の入学者選抜方法、合否判定の基準及び大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点について次のように変更します(令和4年3月更新)。

<変更前>

入学者選抜方法

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
- ② 第2次選考 セミナー受講によるレポート提出, 面接  
実施科目等の内容

セミナー:アドミッション・ポリシーに沿った特定のテーマに関するセミナーを受講し, 趣旨の理解力と問題展開の能力を評価するためのレポートを作成します。レポートの内容は点数化して評価します。

面接:志望理由の明確さ, 学習意欲, コミュニケーション能力, プレゼンテーション能力などを重視します  
(点数化して評価)

合否判定の基準

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書) (90点満点)と本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(10点満点)の総合点(100点満点)で判定します。募集人員の3倍以内を合格者とします。
- ② 第2次選考 セミナーを受講後の提出レポート(500点満点)と, 面接(500点満点)の総合点で判定します。
- ③ 最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 合格基準点以上であった者を最終合格者とします。

合格基準点・・・540点

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

教科	科目名	配点
国語	国 を1	200
地理歴史・ 公民	世B, 日B, 地理B, 現社, 倫・政経 から1	100
数学	数Ⅰ・数A を1	100
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報 から1	100
理科	物, 化, 生, 地学 から2	200
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1	200
計		900

<変更後>

入学者選抜方法

**【セミナー受講型】**

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)



② 第2次選考 セミナー受講によるレポート提出, 面接

実施科目等の内容

セミナー: アドミッション・ポリシーに沿った特定のテーマに関するセミナーを受講し, 趣旨の理解力と問題展開の能力を評価するためのレポートを作成します。レポートの内容は点数化して評価します。

面接: 志望理由の明確さ, 学習意欲, コミュニケーション能力, プレゼンテーション能力などを重視します  
(点数化して評価)

**【課題研究評価型】**

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)

② 第2次選考 課題研究発表, 質疑応答

実施科目等の内容

事前に準備したプレゼンテーション資料を用いた発表を課し, それに対する質疑応答を含めて総合的に評価します。

合否判定の基準

**【セミナー受講型】**

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書) (90点満点)と本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(10点満点)の総合点(100点満点)で判定します。募集人員の3倍以内を合格者とします。

② 第2次選考 セミナーを受講後の提出レポート(500点満点)と, 面接(500点満点)の総合点で判定します。

③ 最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 合格基準点以上であった者を最終合格者とします。

合格基準点・・・概ね540点

**【課題研究評価型】**

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書) (90点満点)と本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(10点満点)の総合点(100点満点)で判定します。募集人員の3倍以内を合格者とします。

② 第2次選考 課題研究発表, 質疑応答の総合点(1000点満点)で判定します。

③ 最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 合格基準点以上であった者を最終合格者とします。

合格基準点・・・概ね540点

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

**【セミナー受講型・課題研究評価型】**

教科	科目名	配点
国語	国 を1	200
地理歴史・ 公民	世B, 日B, 地理B, 現社, 倫・政経 から1	100
数学	数I・数A を1	100
	数II・数B, 簿, 情報 から1	100
理科	物, 化, 生, 地学 から2	200
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1	200
計		900

**情報科学部**

- 情報科学部情報科学科における総合型選抜Ⅱ型において、第1次選考の入学者選抜方法及び合否判定の基準を次のように変更します。

## &lt;変更前&gt;

## 入学者選抜方法

第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書), 小論文, 面接

## 合否判定の基準

第1次選考 小論文(200点満点), 面接(100点満点)及び出願書類(100点満点)の総合点(400点満点)で判定します。

## &lt;変更後&gt;

## 入学者選抜方法

第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書), 筆記試験, 面接

## 合否判定の基準

第1次選考 筆記試験(200点満点), 面接(100点満点)及び出願書類(100点満点)の総合点(400点満点)で判定します。

- 情報科学部情報科学科における総合型選抜国際バカロレア型において、第1次選考の入学者選抜方法及び合否判定の基準を次のように変更します。

## &lt;変更前&gt;

## 入学者選抜方法

出願書類, 小論文及び面接

## 合否判定の基準

出願書類(IB最終試験6科目の成績評価証明書及び志望理由書)(100点満点), 小論文(200点満点)及び面接(100点満点)の総合点(400点満点)で判定します。

## &lt;変更後&gt;

## 入学者選抜方法

出願書類, 筆記試験及び面接

## 合否判定の基準

出願書類(IB最終試験6科目の成績評価証明書及び志望理由書)(100点満点), 筆記試験(200点満点)及び面接(100点満点)の総合点(400点満点)で判定します。

### 3 外国人留学生選抜

#### 教育学部

- 教育学部第四類(生涯活動教育系)健康スポーツ系コースにおける外国人留学生選抜 C日程3月実施の実技検査種目について、次のように変更します。

<変更前>

陸上競技, 水泳, バasketボール, サッカー, 柔道

※ 選択する種目について, 高等学校在学中に競技実績がある場合は, インターネット出願で実技実績を入力する際に, 実技実績を「有」とし, 最も評価できるものについて, 3つまで, その大会名(大会のレベルは問いません。)を入力し, それを証明する資料の提出を併せて求めます。

なお, 実技実績及びそれを証明する資料については, 評価の対象としませんが, 実技検査実施上の参考資料としますので, 競技実績がある場合は, 必ず入力及び提出してください。

<変更後>

陸上競技, 水泳, バasketボール, サッカー, 柔道

※ 選択する種目について, 高等学校在学中に競技実績がある場合は, インターネット出願で実技実績を入力する際に, 実技実績を「有」とし, 最も評価できるものについて, 3つまで, その大会名(大会のレベルは問いません。)を入力し, それを証明する資料の提出を併せて求めます。

なお, 実技実績及びそれを証明する資料については, 個別学力検査(実技)の評価に含めます。

- 教育学部第四類(生涯活動教育系)音楽文化系コースにおける外国人留学生選抜 C日程3月実施において, 募集人員を次のように変更します。

<変更前>

募集人員 若干名

<変更後>

募集人員 0名

- 教育学部第四類(生涯活動教育系)造形芸術系コースにおける外国人留学生選抜C日程(3月実施)の実技の内容を次のように変更します。

<変更前>

次の①②③④の分野のうちから一つのみ選択して受験してください。

①絵画(鉛筆による石膏像デッサン(幾何形体を含まない))

②彫刻(粘土による立体表現)

③デザイン(ポスターカラーによる平面構成)

④工芸(水彩絵具による色彩表現)

<変更後>

次の①②③の分野のうちから一つのみ選択して受験してください。

①絵画(鉛筆による石膏像デッサン(幾何形体を含まない))

②彫刻(粘土による立体表現)

③デザイン・工芸(水彩絵具による平面構成)

**理学部**

- 理学部化学科における外国人留学生選抜C日程(3月実施)の個別学力検査等を次のように変更します。

## &lt;変更前&gt;

実施教科・科目及び配点等

理科 400点

合否判定の基準

日本留学試験, 本学が指定する英語民間試験の成績証明書等の合計点及び個別学力検査の得点をそれぞれ段階評価(A~D)し, 総合的に判定します。

## &lt;変更後&gt;

実施教科・科目及び配点等

面接 400点

合否判定の基準

日本留学試験, 本学が指定する英語民間試験の成績証明書等の合計点及び個別学力検査等(面接)の得点をそれぞれ段階評価(A~D)し, 総合的に判定します。